

主 坊 主 坊 主 ハッピー

プロジェクト



朝ごはん，食べていますか 校長 前田 倍成

6月は「食育月間」でした。平成17年6月に，食育を国民運動として推進することを主な目的とした「食育基本法」が成立したことが始まりです。

先日「志賀町食育ネットワーク会議」に参加させていただきました。会議では，第3次志賀町食育推進計画（R4～R8）を確認するとともに，それに基づいた各団体の実践事例や今後の推進計画の報告があり，幼保，小中，高の教育現場での取組も共有されました。

その中で，町食育推進計画数値目標の中間評価（令和6年度）が示されたのですが，気になるデータがありました。「朝食を欠食する子どもの割合」です。

項 目		計画作成時 (R3年度)	中間評価 (R6年度)	目標値 (R8年度)	達成状況
朝食を欠食する 子どもの割合	1歳6ヶ月	16.0%	2.0%	0%	△
	3歳児	15.6%	15.7%	0%	▼
	小学6年生	4.0%	9.4%	0%	▼
	中学3年生	1.0%	8.2%	0%	▼

△：計画作成時と現状を比較して改善 ▼：計画作成時と現状を比較して悪化

（参考資料 令和7年度第1回志賀町食育ネットワーク会議資料）

志賀町内の小学6年生をみると，朝食を食べない子どもの割合がR3年度からの3年間で2倍以上に増加しているというものです。中学校3年生でも同様の増加傾向が見て取れます。栄養教諭によると，こうした傾向は今全国的にも見られるのだそうですが…。

朝ごはんを食べることは，睡眠中に低下した体温を上昇させ，体内時計をリセットし，脳や身体機能をウォーミングアップさせ，活動力や集中力をアップさせる効果や，その他

にも肥満予防，良質な睡眠など様々な効果があるとのこと。つまり，朝ごはんの摂取は，子どもの生活リズムをつくる大きなそして重要な要素というわけです。

「食育基本法」成立の翌年，子どもの生活習慣の向上を社会全体の問題と捉え「早寝・早起き・朝ごはん」全国協議会が文部科学省と連携し，「早寝・早起き・朝ごはん」というスローガンのもと国民的な運動として推進されてきた経緯はみなさんもお存じの通りです。

私の家庭でも，毎朝，毎朝，子ども2人を学校や幼稚園に送り出すまでに慌てたり急かしたり，子どももその日によって調子が違うことでイライラしたりすることがあります。

みなさんのご家庭ではいかがでしょうか。子どもたちの生活リズムをよりよくつくり，気持ちの安定を図るためにも「朝ごはんを食べる」ことについて今一度見直したり，話合ったりしてみてもいかがでしょうか。

—— 受賞，おめでとうございます！ ——

【いしかわ子ども交流センター七尾館 イラストコンクール】

館長賞 6年生 野澤 遙吾 5年生 米沢 絃

【スミセイ Vitality カップ JVA 第45回全日本バレーボール小学生大会石川県大会】

混合の部 第3位 3年生 寺本 笑舞，中村 愛羅 1年生 中村 紅愛
(小丸山バレーボールクラブ所属)



—— 保護者のみなさまへ ——

【統合10周年記念事業について（7月）】



- 7月4日（金）「航空写真等撮影」を行いました。5年前は，実際にセスナ機が飛来しての撮影でしたが，今回はドローンによる撮影で，近景もこの5年間でかなり変わっていることと想像します。写真等の販売については，改めてお知らせいたします。
- 連作版画「志賀小の1年間」（6年生制作）公開展示を次のように予定しています。
7月17日（木）～18日（金）志賀小学校ランチルーム（通知表渡しの日）
7月23日（水）～31日（木）志賀町役場1階ホール（日程は変更の可能性あり）

【全国大会出場の横断看板を設置しました】

- 志賀学童野球クラブが，この夏，高円宮杯全日本学童軟式野球大会に出場するにあたり，PTAのご協力をいただいて健闘を祈念する応援看板を設置しました。

クラブのみんなには，ケガなどに十分気をつけて，思いっきり楽しんで活躍してくれることを期待しています。

先日の全校集会で紹介した際には，6年生が堂々と立派に意気込みを伝えてくれましたよ。



「祝全国」応援看板（校門横）